

エコニュース

エコドライブを心掛けよう

秋は行楽のシーズン。車で出掛けるときは、エコドライブ（環境に配慮した運転）を心掛けましょう。

ふんわりアクセルでスタート

発進するときは、多くの燃料を消費するため、穏やかにアクセルを踏みましょう。最初の5秒で、時速20キロメートル程度への加速が目安です。

ゆとりを持った車間距離を

車間距離が短くなると、加速・減速する回数が多くなり、燃費が悪化します。速度変化の少ない運転を心掛けましょう。

エンジブレーキを活用

信号で停止するときや坂道を下るときは、早めにアクセルから足を離し、エンジブレーキを活用しましょう。

エアコンの使用は適切に

車のエアコンは車内を冷却・除湿する機能です。暖房のみ必要なときは、エアコンのスイッチをOFFにしましょう。

無駄なアイドリングはやめる

現在の車は、基本的に暖機運転は不要です。エンジンをかけたらすぐに出発しましょう。

渋滞を避け、余裕を持って出発

出掛ける前に、目的地までの道順や道路交通情報を確認し、時間に余裕をもって出発しましょう。

タイヤの空気圧を小まめにチェック

タイヤの空気圧が適正値より不足すると、燃費が悪化します。小まめなチェックを心掛けましょう。

不要な荷物は降ろして

車の燃費は、荷物の重さや空気抵抗に影響されます。不要な荷物・スキーキャリアなどの外装品は、車から降ろしましょう。

車の燃費を把握

日々の燃費を把握すると、自分のエコドライブ効果が実感できます。燃費を把握することを習慣にしましょう。

実際に車を運転するときは、交通法規を守り安全優先で走行することが第一です。エコドライブも、できるところから無理なく実践してみましょう。



※くわしくは環境計画課(☎20-1533)へ。

消費生活相談

Q&A

モバイルデータ通信サービスの契約は慎重に

Q 3日前、自宅を訪問してきた業者に「無線でインターネットができるので便利。通信速度が速く、インターネット料金が安くなる」と勧誘されモバイルデータ通信サービスの契約をしました。しかし、よく考えると必要性を感じないので解約したいのですが…。

A 通信サービスは電気通信事業法の規制を受けるため、特定商取引法の適用除外であり、クーリング・オフ(契約から8日間は無条件で解約できる制度)の規定は適用されません。したがって、解約については事業者ごとの対応に委ねられています。

モバイルデータ通信とは、屋内・屋外を問わず持ち運びができる無線LANルーターを使ってインターネットに接続するもので、回線工事の必要がありません。ただし、無線通信を行うための基地局の普及状況などにより、利用したい場所で通信できるとは限りません。思うようにインターネットに接続できないことが分かり解約をしようとしても、一定期間契約を継続する取り決めをした場合、期間満了前の解約は解約料を請求されることもあります。トラブルに遭わないためにも、次の点に気を付けましょう。

- 電話勧誘されるケースもあり、書面なしで契約が成立することもあります。安易に業者に返事をせず、必要がなければきっぱり断りましょう。
- 通信エリア内であっても、インターネットに接続しづらい場所もあります。サービスの特性やリスクを踏まえて契約しましょう。
- サービスの内容を十分確認しましょう。さまざまな割引プランで勧誘するケースが多く見られますが、価格だけでなく自分の利用環境や目的に合わせて検討してください。
- トラブルに遭った場合は、できるだけ早く消費生活センターに相談しましょう。

※くわしくは消費生活センター(☎23-1161)へ。